

少年の主張吾妻地区大会

8月20日、中之条町ツインプラザ大ホールにおいて、平成30年度少年の主張吾妻地区大会が開催されました。郡内各中学校の代表が集まり、それぞれが自分の思いを主張しました。本村からは3年生の松井瑚雪さんが『心がけること』と題して、素晴らしい発表をしてくれました。その作品をここに紹介します。

心がけること

高山中学校 3年 松井 瑚雪



みなさんは家に帰ったら何をしますか？家族とコミュニケーションをとっていますか？お互いの顔を見て、話すことができますか？

私たちは今、いつでもインターネットを使える環境にあります。調べたいものがあれば、すぐ求めてくる答えが出てきます。音楽を聞

くことも動画を観ることもできます。中でも多くの人が利用しているのが、SNSです。平成29年度のSNS利用率の割合は、70%を超えています。SNSとは、社会的ネットワークを構築可能にするサービスです。利便性が高いSNSツールは、人との繋がりにおいて無限の可能性を秘めており、文章の表現力が付き、どこにいても相手と連絡が取れるなどのメリットがあります。一方で、面と向かっているコミュニケーションや会話力の低下などの悪影響があることも叫ばれています。コミュニケーション能力の低下が進み、学業や仕事など対人コミュニケーションを必要とする場面が苦痛に感じてしまう人がいます。ソーシャルメディアは、便利なツールですが、その手軽さから悪口やいじめなど、

悪意のはけ口となってしまうことも少なくないのです。

一方で、中高生がSNSを使うことで親子の会話が増えたというアンケートもありました。それは、言いにくいことでもSNSでなら話せるから会話が増えたというものでした。確かに、親子で話にくい事もあると思います。しかし、顔を見てきちんと話し合わなければ、誠意や気持ちは伝わらないと感じました。また、携帯を持っていると、人と会話する時も携帯を操作しながらの場合が多く、目を見て会話をすることが少ないようです。自分が人に話を聞いてもらいたいときに、相手が違うことに気をとられていたら話すことに戸惑いを感じてしまうでしょう。私自身も人の話を聞くときは、聞く姿勢をとってから聞くことを心がけたいです。

人と向き合って話をするすることで、相手の仕草、視線、表情を感じることが出来ます。これもコミュニケーション能力の1つで、相手の考えている事をくみ取りながら会話を進めることもできるでしょう。また、考えを簡潔に伝えられるようになったり、一を聞いて十を知ることができたり、たくさん人のメリットがあります。

このコミュニケーション能力を

養うために私が1番大切だと考えるのが、一家団欒の時間です。相手の目を見て人の話を聞く、考える、複数の人と話すことは基本的なコミュニケーション能力の素地となります。また、一家団欒の間は、コミュニケーション能力を養うだけでなく、家族の中で自分の居場所を感じることができ、自尊心を高めることができます。家族とたわいもない会話をするとき、自分の話を聞いてもらえているという安心感や満足感が生まれます。

このように家庭で自分に自信を付けることができると、心にゆとりができ精神的に強くなります。家族との別れを選択する、自ら命を絶つということはしないのではないのでしょうか。

私は、家に帰ると今日あった出来事を家族に話します。たわいもない話をしていますが、とても楽しく有意義な時間です。SNSで手軽に世界中の人とコミュニケーションが可能で現在だからこそ、相手と顔を合わせてコミュニケーションをとる意味とその貴重な機会について考える必要があるのではないのでしょうか。便利になってきた今こそ、人と話すという真に大切なことに目を向けそれを心がけていきたいものです。

A・L・Tの先生が 替わりました



外国語指導助手(A・L・T)として活躍していたエラ先生に替わり、9月1日からニック先生が着任されました。

「はじめまして、ニコラス・ビゲローと申します。アメリカのオレゴン州から来ました。

アメリカでは教育学を専攻して教員免許を取得し、約3年間教員として働いていました。

これから高山村の中学校と小学校を中心に英語を教えますが、趣味の天体観測を取り入れて子どもたちが楽しく英語を学べるように工夫しようと思っています。

日本では5年間のA・L・T経験がありますが、まだまだたくさん分からないことがあります。

いろいろな勉強しながら頑張りたいと思いますので、どうぞよろしく願います。」

8/27~31

若葉のふるさと 協力隊来村

若葉のふるさと協力隊とは：

現役の緑のふるさと協力隊がコーディネーターになり、様々な体験を通して高山村の魅力を伝えるプログラムです。

8月27日から5日間、神奈川や東京から3名の若者(専門学生・大学生・社会人)が来村し、農作業や郷土料理作り、座禅などを体験しました。

参加者は男性だけでしたが、今回の体験をとおして「短い期間でも高山村を知ることができ、高山村のファンになりました」と感想をいただきました。今回の短期プログラムに御協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



農作業体験



郷土料理作り



お世話になった皆さんと交流会

高山村の歳時記

伝統行事で舞と太々神楽の奉納が行われました。

8/26 役原獅子



9/1 中山神社太々神楽



9/6

高山幼稚園

夏まつりく台風一過の晴天の下、
盛大に行われましたく

夏休みが明けて1週間余り、9月6日(木)、園庭で「夏まつり」を行いました。昨年度よりPTAが主体となり、6月から実行委員会を立ち上げて準備を進めてきました。昨年度の反省を基に改善・工夫を行い、保護者の皆様の積極的な姿勢の下、本年度も、園児が笑顔で楽しめる祭となりました。

残暑厳しい天候のためか、クラスごとに神輿を担いだ後、まず、「かき氷屋さん」へ直行といった園児が多かったようです。保護者指導の下、各園児が7カ所のブースに行つて、緑日を楽しみました。昼食には、園児が育てたじゃがいもを使ったカレーライスを親子で味わって食べました。半日ですが、親子ではのぼりとした「まつり」の体験ができました。



8/30 高山中学校 体育大会



9/8・11 高山小学校 大運動会



スポーツ

※敬称略 sports

9/4

吾妻郡老人クラブ
連合会グラウンド
ゴルフ大会開催

去る9月4日(火)、当村に於いて第26回吾妻郡老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会が開催されました。当日は、40チーム、総勢120名の参加がありました。

高山村からは3チーム、9名が参加しました。どの選手も健闘いたしました。惜しくも入賞をのがしました。

ご多忙の中選手、役員につきましては大変お疲れさまでした。

9/13

高山村老人クラブ連
合会ゴルフ大会開催

去る9月13日(木)、関越ゴルフ倶楽部に於いて第8回高山村老人クラブ連合会ゴルフ大会が開催されました。当日は、天候に恵まれた中12名の参加がありました。

◎成績
○優勝 後藤 武敏
○準優勝 星野 良一
○3位 田村 順喜

